

平成二十六年 度

第四回 富士宮市景観賞

最優秀賞 大岩堤の自然環境を守る
～ホタルの住める里づくり～

優秀賞 清流と梅花藻の景観づくり
～神田川に新たな価値を～

優秀賞 農地・水・花の南条の里づくりの会
～過疎地域に富士山の眺望スポットを～



富士宮市
平成26年7月7日

大岩堤の自然環境を守る ～ホテルの住める里づくり～



活動場所：富士宮市大岩（大岩灌漑貯水池）周辺
活動団体：地域コミュニティ「ビオトープ大岩」
活動開始年：平成13年～

「大岩堤」とは、農業用水を確保するため、約240年前に造成された「大岩灌漑（かんがい）貯水池」の通称です。

地域コミュニティ「ビオトープ大岩」は、この大岩堤の荒廃を食い止め、人々が自然に親しめる空間を作り出したいという想いのもとに地元の有志により発足しました。里山型ビオトープとしての活用を目指し、植物や生き物が生息しやすい環境を自主的に守り育てています。長年の努力が実り、近年では、ハスが見事なピンク色の花を咲かせ、清流にはカワセミやホタルが見られるようになりました。また、年に1回開催している「大岩堤まつり」は本年度で12回目を迎え、富士山を眺めながら里山の自然を満喫できる地域のイベントとして定着しています。

人が手を入れなければすぐに荒廃してしまいかねない「大岩堤」の景観が本来どうあるべきかを理解し、愛情を持って積極的に保全活動に取り組まれている点が高く評価されました。



優秀賞

清流と梅花藻の景観づくり ～神田川に新たな価値を～

活動場所：神田川流域

活動団体：ふじのみや市民環境会議

(協力団体：神田川区、神田川をきれいにする会)

活動開始年：平成20年～

環境保全団体「ふじのみや市民環境会議」では、神田川の一斉清掃に合わせて梅花藻の植栽活動を行っています。

梅花藻は、市内北部に自生しているものを使用し、移植時に外来種であるカナダモを排除するなど、日本古来の生態系を再生することを大切にしています。また、梅花藻は清涼な水でしか育成できないことから、神田川に流れる富士山湧水の水量の豊富さ・清涼さをPRすることを目的としています。

市民や来訪者に神田川の価値や魅力を発信し、楽しんでいただきたいという目的のもと、河川の清掃のみならず、神田川の清流を守り生かす取組を地域の方々に努力されている姿勢が評価されました。



優秀賞

農地・水・花の南条の里づくりの会 ～過疎地域に富士山の眺望スポットを～

活動場所：富士宮市下条下区内の農地

活動団体：下条下区農地・水・環境保全会

活動開始年：平成21年～

下条下区農地・水・環境保全会(通称:南条の里農地保全会)は、過疎地域に富士山の眺望スポットをつくることを目的に、長い間放置されてきた休耕地に菜の花やひまわり、コスモス、そばなどを植栽しています。

活動の発足者は12名でしたが、地域の老人会や花の会、子ども会などの諸団体と協力・連携することにより、現在では30～70歳代の幅広い年齢層50名ほどのメンバーに広がりました。平成24年度からは富士常葉大学(平成25年度から常葉大学富士キャンパス)と協働で大豆づくりを開始し、「ふじとこ豆腐」としてブランド化され、地域の活性化に貢献しています。

地域の休耕地をより良い景観にするため、広範囲に渡り大変かつ地道な努力をされている点が評価されました。



奨励賞

(学)静岡理工科大学 星陵中学校・高等学校

～ゆとりとうるおいのある学校の実現を目指して～

まちなみ・うるおい部門

所在地：富士宮市星山1068
所有者：学校法人静岡理工科大学
設計者：株式会社日建設計

星陵中学校・高等学校は、富士宮市星山の小高い丘の上に位置し、敷地内からは雄大な富士山を眺めることができます。平成23年に建設された新校舎は「やさしさと明るさ」をコンセプトに、生徒の健やかな成長と充実した学校生活を送れるよう、様々な工夫が施されています。人体に無害な材料、バリアフリー、自然採光、屋上緑化、リサイクル材、LED照明、太陽光発電などを採用し、充実した教育環境の実現が図られたエコスクールとなっています。



※通常、関係者以外の立ち入りはできません。ご了承ください。

奨励賞

てんカフェ ～まちなかに佇む古民家カフェ～

まちなみ・うるおい部門

所在地：富士宮市東町21-9
所有者：神谷晃弘
経営者：遠藤海太

富士宮駅近くの中心市街地に古民家を再生したカフェがひっそりと佇んでいます。「てんカフェ」という名前は、幅広い世代の方が楽しく交流できる「点」になればという想いから名づけられました。築65年以上の古民家を、地元の間伐材を使ってカフェにリフォームし、外観・内観ともに懐かしさが漂う空間となっています。畳敷きの床を板張りなどに改装し、昔のままの柱と梁で構成された店内は、レトロな雰囲気癒しの空間を演出しています。

地域に根付いたコミュニティカフェを目指し、定期的なイベントなども実施しています。



奨励賞

西町商店街 ～よみがえる昭和のまちなみ～

まちなみ・うるおい部門

所在地：富士宮市西町
所有者：西町商店街振興組合

昭和の時代から設置されていたアーケードを、老朽化に伴い撤去するとともに、新たに街路灯を設置し、商店街のまちなみの改善に取り組みました。アーケードを撤去したことで昭和当時の趣が残る建築物が現れたため、街路灯は、このまちなみをより魅力的にするためのデザイン・色彩が採用されました。また、LED照明の色についても、温かみのある人にやさしい西町商店街をイメージし、電球色が用いられています。

今後は、よみがえった昭和のまちなみを生かし、商店街の活性化につながる更なる取組が期待されます。



奨励賞

富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ ～富士山と調和した佇まい～

富士山部門

所在地：富士宮市原1423
所有者：学校法人横浜YMCA
設計者：株式会社レーモンド設計事務所

富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジは、自然と調和した佇まいをコンセプトに、地元の白糸の杉を使用し建築されました。

敷地内からは富士山の大パノラマと、駿河湾、伊豆半島までの眺望を楽しむことができます。また、季節、昼夜の時間を問わずに変化し続ける富士山の雄大な姿を間近に見れることが最大の魅力です。当該施設は、宿泊することもでき、一般や団体に広く利用されています。



奨励賞

湧水公園のある淀師の新興住宅地 ～うるおいのある空間の創出～

まちなみ・うるおい部門

所在地：富士宮市淀師
開発事業者：佐野藤建設株式会社
設計者(街区)：有限会社興坪測量設計事務所
設計者(公園)：佐野藤建設株式会社

淀師地区の豊富な湧水の処理、活用について工夫されている新興住宅地です。当該地区は、地下水位が高く、一定周期で異常湧水現象を生じさせている特性があります。一般的な土地利用では、地盤改良や地下水の排水等を検討した造成を行います。当該地では、地下水の処理に加え、活用という付加機能について検討し施工されています。

湧き出る地下水を利用して、せせらぎを配置した公園は、水とみどりのまち「ふじのみや」を表現し、住宅地にうるおいのある空間を創出しています。



奨励賞

淀橋区民館 ～市内最大規模の地域コミュニティ施設～

まちなみ・うるおい部門

所在地：富士宮市淀川町8-10
所有者：淀橋区
設計者：株式会社保坂建築事務所

淀橋区民館は、淀橋区創立30周年にあたる平成5年に完成した床面積約390㎡鉄骨造2階建の市内最大規模の区民館です。地域住民のコミュニティーの拠点として、子ども会や寄り合い処など、多くの住民に幅広く利用されています。

築20年以上の建物ですが、月2回の清掃活動を行うなど、住民で協力しながら維持管理を行っています。



第4回富士宮市景観賞について

概要

富士宮市景観賞は、優れた景観の形成に貢献しているまちなみ、建築物、広場、水辺、森林、農地等及び活動団体等を表彰し、その内容を広く公開することで、景観に対する市民意識を高め、本市の美しい景観づくりに寄与することを目的に、1年おきに開催しています。

募集対象

- ・市内で優れた景観の形成に貢献しているまちなみ、建築物、広場、水辺、森林、農地、活動団体等
- ・道路などの公共の場所から見るができるもので、人が何らかの関わりを持って形成されているもの

募集部門

まちなみ・うるおい部門

- 歴史、文化を残しているまちなみや、地域の個性と魅力が活かされているまちなみ、背景となる山や川等と調和しているまちなみ
- 周囲の環境と調和して景観を引き立たせている建築物、新たな景観資源となるシンボリックな建築物
- 緑化や広場の創出、水辺、森林、里山、屋敷林や農地の活用・保全などで、水と緑、自然を活かした魅力的な景観をつくりだしているもの
- まちかどや集落の小空間を利用してうるおいを創出しているもの
- 周囲の環境と調和し、意匠・色彩・素材などの表現が優れた屋外広告物、工作物など

富士山部門

- 富士山を引き立たせる風景を創出して利用・管理されている農地や森林
- 富士山の景観と調和した建築物、屋外広告物など
- 富士山の景観を守り、育てていくための活動

景観づくり活動部門

- 良好な景観形成に寄与する活動や市民に親しまれているイベント、まちづくり活動などで魅力的な景観を作り出しているもの、または景観上好ましくないものを取り除く活動

表彰基準

最優秀賞・優秀賞

特に優れているもの(対象の所有者等又は団体及び設計者)に対し、富士宮市長から「最優秀賞」「優秀賞」を授与します。(原則として最優秀賞1件、優秀賞2件)

奨励賞

「最優秀賞」「優秀賞」受賞地区以外で以下のいずれかに該当するものに対し、富士宮市景観審議会会長から「奨励賞」を授与します。

- ・5年以上活動を継続している又は今後の活動が期待できる団体等
- ・周辺との調和を図りつつも、固有の特性や持ち味を有する建造物の所有者等及び設計者
- ・市内の新たな景観を独自の視点で発掘した者

特別賞

富士宮市景観賞開催年の前年度及び前々年度の静岡県景観賞受賞地区に対し、「特別賞」を授与します。ただし、最優秀賞及び優秀賞受賞地区を除きます。

※まちなみ等、表彰対象物の関係者が複数となる場合も総じて1件を表彰します。

審査

応募件数

9件(募集期間:平成25年12月10日～平成26年3月10日)

審査

平成26年度第1回富士宮市景観審議会(平成26年5月12日開催)において審査(現地調査)を行い、最優秀賞1件、優秀賞2件、奨励賞6件を決定しました。特別賞は該当がありませんでした。

審査委員

第4回富士宮市景観賞 審査委員(富士宮市景観審議会 委員)名簿

委員長	天野 光一	日本大学理工学部 教授	渡邊 定信	富士宮緑化事業協同組合 理事
	菅原 由美子	菅原由美子観光計画研究所 主宰	太田 和雄	富士宮花の会 会長
	大久保あかね	常葉大学経営学部 教授	清 功	富士宮市区長会 会長
	外記 省吾	写真家	望月 功	富士宮商店街連盟 相談役
	渡井 正二	郷土史研究家	森川 博邦	静岡国道事務所長
	朝比奈典夫	富士宮市域自然調査研究会	吉田 桂治	富士砂防事務所長
	渡邊 和彦	富士宮市美術協会	西谷 誠	富士土木事務所長
	植松 孝弘	一般社団法人富士建築士会 常務理事	竹林 圭介	富士農林事務所長
	小松 實	富士宮建設業協同組合 理事長		(順不同、敬称略、審査日時点)